

ひだかしんきん 地区内経済概況



日高信用金庫100周年キャッチフレーズ

これまでも これからも このまちで



URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

ひだかしんきん創立100周年

『なないろ日記』

生徒のため、地域のため、未来のため

本校は、昭和53年に日高農業や郷土のさらなる振興・発展に寄与できる人材育成を使命として開校いたしました。以来、地域の皆様方の多岐にわたるご支援やご協力をいただきながら、現在は、食品科学科と生産科学科の2学科を設置し、時代の要請に応えながら、地域の特性を生かし、日高管内唯一の農業高校として、特色ある教育を展開しております。専門的・体験的実学の実践を通して、校訓「自尊独立」が示す心と態度を身に付けた農業後継者の育成とともに、社会に貢献できる人材の育成を通して、生徒のため、地域のため、未来のために尽力していきたいと考えております。

本校では、「あなたの『いいね！』が静農を元気にする！」を合言葉に、保護者の皆様はもとより、地域の皆様そして全国の皆様に、本校に関する情報をホームページ、フェイスブック、インスタグラム、ツイッターを通して積極的に発信しております。子供たちの日頃の様子、本校ならではの取組や些細な出来事が日々投稿されております。笑閲・笑読していただき本校の魅力を再発見していただければ幸いです。

執筆者プロフィール

佐藤 裕二(さとう・ゆうじ)

倶知安町出身。令和2年4月より北海道静内農業高等学校校長。平成3年より、道内高校で教諭等を歴任している。

(抱負)「本校は、地元新ひだか町をはじめ、関係機関のご支援の下、管内唯一、更には日本で唯一サラブレットを育成する高校として着実な歩みと実績を積み重ねてきました。専門的・体験的実学の実践をとおして、校訓「自尊独立」が示す心と態度を身に付けた農業後継者の育成とともに、社会に貢献できる人材の育成をとおして、生徒のため、地域のため、未来のために尽力していきたいと考えております。」



***** 目 次 *****

業種別総括 令和 3年 7月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

令和3年7月

〔漁 業〕

- ・ 7月の漁獲量は前年を1,816トン上回り、漁獲金額は前年を5,800万円上回った。漁獲量では、イワシ漁が前年比2,001トンの増と大幅な増加となり、カレイ、タコ、ツブ漁が減少している。漁獲金額では、カレイ、ツブ漁が減少、タコ、イワシ漁、昆布が増加している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 日高軽種馬農協は8月23日から4日間での開催を予定していたサマーセールを27日までの5日間とすることを発表した。上場を希望する馬が1,400頭を超えたことから延長となった。
- ・ ノーザンホースパークで開かれた国内最大のサラブレッド競り市「セレクトセール」の落札総額は225億5,600万円となり、2019年の205億1,600万円を上回って2年ぶりに過去最高を更新した。
- ・ サラブレッド1歳馬の厳選した競り市「セクションセール」は、234頭が上場し、202頭が売却され、落札総額は40億1,577万円、売却率は86.32%で、売上総額や売却率は過去最高となった。

〔建 設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は3億3,300万円、前年を7億9,800万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は26億5,700万円の前年を13億8,600万円下回った。
- ・ 7月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、7件で、前年を10件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河町特産の夏イチゴ「すずあかね」を生かしたレシピを競う「うらかわ夏いちごレシピコンテスト」の審査会が開かれ、「生いちご部門」は浦河町の宇波聡美さんの「715のレアチーズケーキ&いちごバター」、「冷凍いちご部門」は新ひだか町の高橋ひろみさんの「冷凍夏いちごオムレットアイス」が、それぞれ最優秀賞に選ばれた。

〔観光・その他〕

- ・ 様似町西町海岸の親子岩ふれ愛ビーチ海水浴場が3日オープンした。名勝・親子岩が目の前に迫る風光明媚な海水浴場で、隣接にキャンプ場があり、こちらもこの日開設。管内唯一の海水浴場で、初日から釧路や札幌方面からのキャンプをするグループが多かった。
- ・ 22日から25日までの4連休、襟裳岬は行楽客でにぎわいを見せた。24日の駐車場は100台ほど、他の日は平均70台ほどが駐車していた。バイクは道外ナンバーが多く常時30台ほどが駐車。駐車車両の半数は、札幌と道東方面ナンバーが占め、キャンピングカーは全て道外からの車両だった。

〔雇 用〕

- ・ 7月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

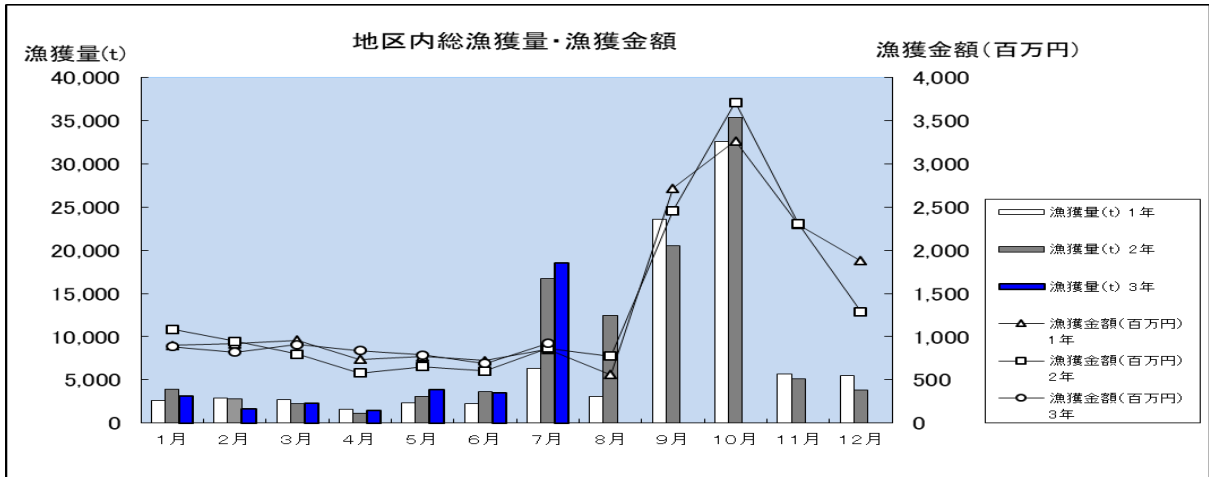
〔総 括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を13億8,600万円下回り、町発注工事は前年を7億9,800万円下回った。漁業の漁獲量は前年を1,816トン上回り、漁獲金額は前年を5,800万円上回った。管内では7月開催予定の大型イベントが中止。静内地区では、北海道市場「セクションセール」が開催され、繁華街への人出は増加した。えりも地区では、土、日、休日の観光客が予想以上に来町している。飲食業は、緊急事態宣言解除後も客足は思うように戻らず、客足・売上ともに減少傾向にある。コロナ感染は落ち着きを見せていたが、7月後半に感染者が増加傾向となり、飲食業関連ではコロナウイルス感染拡大が懸念され、外出自粛で8月の帰省客減少や大型イベントの中止等で、引き続き厳しい業況が続くそう。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、サバ漁等。〔沖合い漁業〕 キンキ、メヌケ、イワシ漁等。

総漁獲量 18,571^t・金額 9億2,300万円(前年同月比 1,816^t増・5,800万円増)。



定置網漁……………	346 t	・	19 百万円	(前年同月比	15 t 増	・	5 百万円増)
カレイ漁……………	43 t	・	13 百万円	(前年同月比	29 t 減	・	6 百万円減)
タコ漁……………	193 t	・	131 百万円	(前年同月比	10 t 減	・	50 百万円増)
ツブ漁……………	185 t	・	77 百万円	(前年同月比	78 t 減	・	14 百万円減)
ウニ漁……………	10 t	・	11 百万円	(前年同月比	6 t 増	・	6 百万円増)
キンキ漁……………	6 t	・	9 百万円	(前年同月比	3 t 減	・	2 百万円増)
サバ漁……………	20 t	・	2 百万円	(前年同月比	9 t 減	・	増減なし)
メヌケ漁……………	3 t	・	5 百万円	(前年同月比	1 t 増	・	3 百万円増)
コンブ……………	60 t	・	107 百万円	(前年同月比	14 t 増	・	25 百万円増)
イワシ漁……………	17,600 t	・	490 百万円	(前年同月比	2,001 t 増	・	19 百万円増)
その他……………	105 t	・	59 百万円	(前年同月比	92 t 減	・	32 百万円減)

- 7月の漁獲量は前年を1,816^t上回り、漁獲金額は前年を5,800万円上回った。漁獲量では、イワシ漁が前年比2,001^t増と大幅な増加となり、カレイ、タコ、ツブ漁が減少している。漁獲金額では、カレイ、ツブ漁が減少、タコ、イワシ漁、昆布が増加している。
- 道立総合研究機構さけます・内水面水試は、道内に今秋来遊するサケが昨年実績比8.5%減の1,677万2千匹になるとの予測をまとめた。過去最低の来遊数となった2017年の1,736万8千匹を下回る数字となっており、予測通りになった場合、極めて厳しい漁模様となりそうだ。海区别では、オホーツクが同9.1%減の883万5千匹、えりも以西(日高・胆振管内など)が同20.4%減の180万3千匹、根室が同6.7%減の160万6千匹、えりも以东(十勝・釧路管内など)が同12.8%減の101万3千匹で、4海区とも記録的な不漁だった昨年の実績をさらに下回るとの予測。一方で、日本海は海流などの条件が良いと見込まれ、同1.4%増の351万5千匹とした。同水試は道内のへ来遊数が減ると予測した要因について、「稚魚が海に出た時期の海水温がサケの成育に適した8～13度だった期間が短く、生き残る稚魚が少なかった」と分析している。秋サケの来遊数は、ピークだった2004年の6,058万匹から減少傾向が続き、17年、19年、20年は2千万匹を割り込む不漁となっている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ノーザンホースパークで開催した「セレクトセール2021」は1歳馬、当歳馬計472頭が上場し、売却総額(439頭・売却率93%)は225億5,600万円で過去最高となった。高額落札馬のトップは、キズナ産駒の当歳馬の牡「セルキスの2021」の4億1,000万円。12日の1歳馬セールは、242頭が上場。226頭の売却で、売却総額は116億3,300万円。高額取引馬は、最後となるディープインパクト産駒の「ゴーマギーゴの2020」と、ロードカナロア産駒の「ファイネストシティの2020」の同額3億。13日の当歳馬セールは、230頭が上場。213頭の売却で、売却総額は109億2,300万円。高額取引馬はキズナ産駒の「セルキス2021」の4億1,000万円、2位はロードカナロア産駒の牡「ヤンキーローズの2021」の3億7,000万円。2億円以上の取引馬は15頭、2億円未満1億円以上の取引馬は37頭となった。
- ・サラブレッド1歳馬の競り市「セクションセール」が27日開かれた。234頭が上場し、202頭が売却され、売却総額は40億1,577万円、売却率は86.32%で、売却総額や売却率は過去最高となった。最高落札馬は、新ひだか町のフジワラファーム生産の牡「スリーアローの2020」で6,600万円。2番は浦河町の宮内牧場生産の牡「スマッシュ2020」で5,940万円となった。

〔農業〕

- ・広尾町農政推進協議会は今年度、新規就農促進に向けた新たな研修事業「町農活チャレンジ応援事業」を開始する。事業の拠点となる宿泊型研修施設「農林人材育成支援センター」とするため、旧林業振興センターを改修しており、8月下旬から農業研修生を受け入れる。町内では主力の酪農業で生乳生産量が増加しているものの、農家戸数は減少傾向。2017年には98戸と100戸を切り、20年前と比べて40戸近くが減少した。町や町農業委員会、JAひろおなどで構成する同協議会は、町内の指導農業士10人と連携しながら、地域での農業研修生受け入れを積極的に進めることを決めた。
- ・浦河町上向別で軽種馬生産を営む鳥井征士さん(56)が栽培するマスクメロンの出荷が、26日からひだか東農協で始まった。空き時間で野菜などのハウス栽培を始め、アスパラや冬レタスを出荷してきた。2018年から趣味でメロン栽培を始め、販売を目指し本格的に取り組んできた。今年は、青肉のキングメルティ、赤肉のルピアレッドとサマールピアレッド約640玉の出荷を目指している。

〔花き栽培〕

- ・7月の花き出荷実績は、116万本、金額1億2,309万円(前年138万本、1億2,539万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、26億5,700万円で、前年同月比で13億8,600万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和3年7月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	2	0	4	6	35	0	42	77	2
浦 河 町	4	5	8	17	44	56	40	140	1
様 似 町	4	1	0	5	17	4	0	21	1
えりも町	0	1	0	1	0	1	0	1	1
広 尾 町	3	1	3	7	31	53	10	94	2
計	13	8	15	36	127	114	92	333	7

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は3億3,300万円となった(前年同月11億3,100万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は17件下回り、金額は7億9,800万円下回った。
- ・7月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は7件で、前年を10件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が652ト(前年633ト)で前年比3.0%の増加。
出荷金額は1,298万円(同1,177万円)で前年比10.3%の増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は受注少なく、前年比減少した。価格は上昇傾向。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、日高産のトマトやピーマンを含め道内産が主体。果物もメロン、スイカ、サクランボなど道内産が多く出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高信用金庫は、地域食材やコロナ禍の影響を受ける食品関連産業の振興を図るため、浦河町内3菓子店に冷凍イチゴを使用した新商品の開発を依頼し、15日に行われた「夏いちごの日」第2回レシピコンテスト審査会で披露した。日高信金は、浦河町と様似町の地場産品となる夏イチゴ「すずあかね」の規格外品の利活用のため、同品を使用した商品開発を和菓子店「梅月堂手取菓子舗」、洋菓子店「パティスリー ラピラータ」、パン屋「ぱんぱかぱん」の3店舗に依頼。梅月堂手取菓子舗は「すずあかねのいちごタルト」「すずあかねのいちごクレープ」「すずあかねのいちごパイ」、パティスリー ラピラータは「パート・ド・フリュイ」(フランスの伝統的な菓子)、ぱんぱかぱんは「すずあかねとホワイトチョコのスコーン」「いちごとオートミールのクッキー」を開発。完成した商品は期間限定で7月中もしくは8月から販売予定。

〔観光・その他〕

- ・日高振興局は2020年度(20年4～21年3月)の日高管内観光客の入込数をまとめた。コロナ禍で行動自粛が求められ、管内大型イベントも全て中止となった影響で管内7町の入込数は全町で落込み、前年度の約6割と大幅に減少した。特に緊急事態宣言により、5月は前年同期の4分の1以下となる23.5%まで落ち込んだ。20年度の観光客入込実績は109万4,000人で、前年度は178万9,000人(前年度比61.1%)。うち道外客は19万5,300人(前年度35万2,500人、55.4%)、道内客は89万8,700人(同143万6,700人、62.6%)。宿泊客は12万3,700人で、それ以外の約89%は日帰り。月別では5月(入込数7万8,600人)に次いで、4月(同6万人)が前年同期比44.2%で2番目に減少。6月(同8万3,000人)も前年同月比58.9%で、この3カ月の減少率が大きい。ほかの月は前年の6～8割で推移。ただ、今年3月(6万9,800人)だけは、コロナ感染が拡大を始めた昨年3月に比べ113.7%と増えた。町別では、▽日高町(23万9,800人、前年度比57.6%)、国立日高青少年自然の家は、全国からの予約の中止などで前年度の4万3,749人から3,874人に9割以上減少。▽平取町(16万1,300人、65.3%)、二風谷アイヌ文化博物館43.7%、沙流川歴史館29.7%。▽新冠町(23万2,400人、66.3%)、道の駅「サラブレッドロード新冠」63.5%、レ・コード館27.4%。▽新ひだか町(19万4,400人、56.1%)、例年管内一の10万人以上の集客がある「しずない桜まつり」など大型イベントの全面中止が大きく影響。▽浦河町(8万9,700人、62.4%)、サクラ並木の「優駿さくらロード」4%、うらかわ港まつりほか大型イベントは全て中止した。▽様似町(5万5,400人、51.9%)、アポイ岳ビジターセンター67.3%、アポイの火まつり、管内唯一の海水浴場のふれあいビーチ・キャンプ場は中止。▽えりも町(12万1,000人、68.0%)、襟裳岬80.2%、えりもの灯台まつりなど大型イベントは全て中止。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件(前年同月1件)、負債総額5,000万円(同2,500万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は9件(前年同月12件)、負債総額は14億6,900万円(同8億3,300万円)、倒産件数は前月比3件減少、前年比で3件減少となった。

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は476件(前年同月789件)、負債総額は714億6,500万円(同1,008億2,100万円)。
倒産件数は前月比65件減少、前年比で313件減少した。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- 7月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.64倍で、前年比0.34ポイント上昇、前月比0.15ポイント上昇した。有効求人数は916人で前年比79人増加、前月比で28人の増加となった。有効求職者数は557人で前年比86人減少、前月比で40人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.99倍で、前年比0.04ポイント上昇、前月比では0.03ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

7/4	第57回	C B C 賞	(GⅢ)
		ファストフォース 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)
7/11	第57回	七夕賞	(GⅢ)
		トールスジェミニ 号	(新冠町 川上牧場 殿生産)
7/11	第26回	プロキオンステークス	(GⅢ)
		メイショウカズサ 号	(日高町 日西牧場 殿生産)
7/17	第53回	函館2歳ステークス	(GⅢ)
		ナムラリコリス 号	(浦河町 桑田 正己 殿生産)
7/18	第57回	函館記念	(GⅢ)
		トールスリーヤ 号	(日高町 (有)エスティファーム 殿生産)
7/31	第23回	新潟ジャンプステークス	(J・GⅢ)
		トゥルボー 号	(新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)

セレクションセール 過去最高の40億円

北海道市場セレクションセール年度別成績表

(金額単位：千円)

年次	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	売却率(%)	総売上	最高価格	平均価格
2017	226	184	81.42	2,880,200	44,000	15,653
2018	193	149	77.20	2,348,352	44,280	15,761
2019	236	197	83.47	3,103,272	38,880	15,753
2020	223	184	82.51	3,589,300	79,200	19,507
2021	234	202	86.32	4,015,770	66,000	19,880

サマーセール延長、5日間開催へ

日高軽種馬農協は、8月23日から4日間での開催を予定していたサマーセールの日程を、上場を希望する馬が1,400頭を超えたことから、27日までの5日間とすることを発表した。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和3年7月現在)

(単位: 人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,702	-160	-20	2,450	-59	-5
日 高 町	11,207	-211	-14	5,988	-70	-9
新 冠 町	5,285	-128	-5	2,761	11	4
新ひだか町	21,496	-488	-19	11,488	-129	-13
浦 河 町	11,791	-228	-32	6,607	-38	-18
様 似 町	4,088	-70	-15	2,126	-16	-14
え り も 町	4,470	-79	6	2,114	-7	3
日高地区合計	63,039	-1,364	-99	33,534	-308	-52
広 尾 町	6,408	-194	-8	3,258	-57	-4
大 樹 町	5,432	-13	2	2,740	17	-1
日高・十勝地区合計	74,879	-1,571	-105	39,532	-348	-57
札 幌 市	1,962,417	424	-457	1,086,920	9,331	-61
江 別 市	119,667	-194	-51	58,960	402	-34
石 狩 市	58,155	-101	12	28,292	244	5
北 広 島 市	57,893	-277	-1	28,077	170	11
恵 庭 市	70,101	11	43	34,403	322	58
千 歳 市	97,669	-326	150	51,081	118	221
石狩地区合計	2,365,902	-463	-304	1,287,733	10,587	200
苫 小 牧 市	169,813	-737	13	90,548	519	34
厚 真 町	4,416	-31	0	2,123	19	2
む か わ 町	7,686	-102	-15	4,075	-32	-8
胆振地区合計	181,915	-870	-2	96,746	506	28
営業区域合計	2,622,696	-2,904	-411	1,424,011	10,745	171

注: 日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所: 各市町村)

2 労働需給状況(令和3年7月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月間有効求人数	916	80,836	79	5,991	28	-224
月間有効求職者数	557	81,771	-86	2,940	-40	-3,015
月間有効求人倍率	1.64	0.99	0.34	0.04	0.15	0.03

(資料出所: 北海道労働局)

3 建築確認申請(令和3年7月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	7	-10	-4
(新ひだか町～広尾町)	令和3/4～令和3/7 累計	44	1	

(資料出所: 各市町村)

4 企業倒産状況(令和3年7月)

(単位: 件、百万円)

	件 数	金 額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	50	0	25		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	9	1,469	-3	636		
全 国	476	71,465	-313	-29,356		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和3年7月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
167,436	1.07	0.99	57,952	1.01	1.01

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	3年7月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	115	-42.79	-38.83
交換金額	190	-37.09	-48.79
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和3年7月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	19.8	66.0	170.5	2.1	46.6	147.5	
広 尾	18.6	83.5	110.4	2.0	50.2	101.9	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和3年7月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	96,610	-0.2	48,714	2.4	145,324	0.7
新ひだか町 三石	16,796	0.8	9,214	-0.8	26,010	0.2
浦 河 町	58,956	-0.1	24,045	-2.8	83,001	-0.9
様 似 町	23,468	-0.9	10,069	-20.7	33,537	-7.8
え り も 町	23,296	-0.3	10,509	18.8	33,805	5.0
広 尾 町	30,756	1.1	13,727	1.2	44,483	1.1

(資料出所: 各町)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高の素晴らしさを紹介しています。

今回は、日高管内の特産品である花き（デルフィニウム）のPRイベントをご紹介します。



家族で応援！ひだかの花産地

～ フラワーウォーク in 日高 ～



○ 開催趣旨

新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが縮小・中止され、花き需要が大きく減退していることから、日高振興局では、管内の特産品であるデルフィニウムの花束を職員が購入し、帰宅路で見えるように持ち帰ることでPRするとともに、花を飾って楽しむ生活を実践・普及する『家族で応援！ひだかの花産地 ～ フラワーウォーク in 日高 ～』を実施しました。

○ 開催概要

デルフィニウム花束は、大（4,500円）・中（3,000円）・小（1,500円）で合計54束の購入申し込みがあり、令和3年8月6日（金）に引渡しを行い、日高産の花の買い支えに加えて、一般家庭での消費拡大を図りました。

『フラワーウォーク』の実施に際し、JAみついしの酒井代表理事組合長に訪問いただき、北村振興局長へ花束を贈呈していただきました。



花束贈呈（右：JAみついし酒井組合長 左：北村振興局長）



デルフィニウム展示（振興局ロビー）

○ 第2弾開催【予告】

令和3年9月17日（金）に第2弾を新ひだか町役場と共同実施を予定しております。
この機会に是非、職場やご家庭でもお花を飾っていただき、潤いと安らぎを与え心豊かな暮らしはいかがでしょうか

道では、花き産業の持続的な発展及び道民の豊かで健康な生活の実現を目的とし、『北海道花きの振興に関する条例』を制定・公布しており、8月7日を『北海道花の日』としています。

◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話 0146-22-9341



これまでも これからも このまちで
日高信用金庫 創立100周年記念
フォトコンテスト



当フォトコンテストに125点ものご応募をいただき、誠にありがとうございました。厳正なる審査の結果、18点の入賞作品が決定いたしましたのでここに発表いたします。また、コンテストの開催に際しご応募・ご協力をいただいた皆さまへ改めまして感謝申し上げます。

なお、入賞作品は下記の日程により 日高信用金庫本支店 において展示いたしますので、ご来店の際はご鑑賞くださいませ。

本店営業部:令和3年11月22日~12月3日
静内支店:令和3年8月30日~9月9日
三石支店:令和3年9月13日~9月24日
様似支店:令和3年10月11日~10月22日

堺町支店:令和3年9月27日~10月8日
えりも支店:令和3年10月25日~11月5日
広尾支店:令和3年11月8日~11月19日

最優秀賞

作品名「光までの道しるべ」【風景部門】

撮影場所:えりも岬



作者 Truong Thi Thu Trang <チョン ティ トウ チャン> さま(大樹町)

優秀賞



作品名「さあ、立ってごらん」【動植物部門】
作者 佐々木 敏 さま(様似町)



作品名「変わらない景色」【人物部門】
作者 加藤 沙季 さま(浦河高等学校)

理事長賞

【人物部門】 馬場里絵さま、酒井敏夫さま

【風景部門】 富田信子さま、柳田順子さま

【動植物部門】 石川雄登さま、服部虹夏さま

審査員賞

【人物部門】 藤井秀樹さま、藤谷涼加さま、福井秀一さま

【風景部門】 近藤 大さま、畑端憲行さま、駒井千恵子さま

【動植物部門】 松田哲典さま、PAUL WILLIAMSONさま、久保陽介さま



これまでも これからも このまちで

第1弾

ひだかしんさん創立100周年記念キャンペーン

第33回 懸賞金付定期預金

New! スーパーチャンス

1等

5万円

2等

3万円

3等

1万円

お取扱期間:令和3年7月1日(木)~9月30日(木)

懸賞金総額 700万円

当選総本数 1,022本

抽選日

令和4年 5月 13日

4等

5千円

5等

2千円

※7ユニット完売した場合

※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面をご覧ください。



創立100周年記念 地域応援企画
なないるチケット プレゼント!

100周年のご愛顧に感謝し、10万円以上お預入れいただいた方の中から抽選で、新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町・えりも町・広尾町・大樹町の全7町の当企画参加飲食店等でご利用いただける「なないるチケット」を進呈いたします。



抽選日:令和3年10月5日

感謝賞
なないる賞

1万円 50名さま

3千円 500名さま

にいかっぶん



新冠町

こんぶマン・こぶねちゃん



新ひだか町

うららん・かわたん



浦河町

アボイちゃん・カンランくん



様似町

ウィンディーくん



えりも町

さーたちゃん・ツリーくん



広尾町

コスビー



大樹町

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんさん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

これまでも これからも このまちで

<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店 営業部 ☎0146-22-4111 えりも支店 ☎01466-2-2311

静内支店 ☎0146-42-1531 広尾支店 ☎01558-2-3161

三石支店 ☎0146-33-2311 堺町支店 ☎0146-22-5611

様似支店 ☎0146-36-2341 札幌支店 ☎011-200-7070

経営に関するお悩みをお持ちの皆様へ

経営相談のご案内

日高信用金庫では、外部専門機関とのネットワークを活用し、お客様と共に経営の課題解決を目指します。

創業を考えている
創業して間もない



創業支援

ミラサポ^(※)などと連携し
創業準備や資金調達
などのご案内を行っています。

※ ミラサポは令和3年度より、名称が「中小企業119」に変わります。

資金繰りを改善したい
事業計画書を策定したい
支援機関にサポートが必要



経営改善

北海道よろず支援機構
などと連携し、経営改善
のお手伝いをしています。

後継者について悩んでいる
M & Aを考えている



事業承継

北海道事業引継ぎ支援
センター、事業承継サポ
ートネットワークなどと連
携し、円滑な事業承継を
支援しています。

●ご相談の流れ

裏面の「経営相談申込書」にご相談内容をご記入のうえ、当金庫の各営業店にご提出頂くか、裏面に記載の宛先までFAXしていただきます。

▶ 当金庫融資部の担当者
などと連絡の上、詳しいご
相談内容をお伺いします。

▶ 当金庫融資部にて、最適な
解決策や専門機関との連携
について協議します。

▶ 協議内容をご相談者様
にお伝えし、協力して取
組んで参ります。

日高信用金庫は経営の課題解決のベストパートナーを目指しています！



当金庫公式HPIはこちら↑



ご相談・お問い合わせは 下記の本支店窓口または

0146-22-4113 (融資部) または 裏面のFAX用紙にて

本店営業部	0146-22-4111	えりも支店	01466-2-2311
静内支店	0146-42-1531	広尾支店	01558-2-3161
三石支店	0146-33-2311	堺町支店	0146-22-5611
様似支店	0146-36-2341	札幌支店	011-200-7070

ひだかしんきん 創立100周年記念事業

新規創業者・起業家

の方を応援します！

日高信用金庫は、おかげさまで、令和3年度創立100周年を迎えます。
記念事業の一環として新規創業者・起業家の方を応援する
「新規創業助成金事業」を開始します。

事業内容

● 募集対象先 (中小企業・個人事業主)

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

上記町内に「新たに創業」し、事業所または活動拠点等を設置する予定の方。
活動拠点を他の地域から上記町内へ移動する方も対象となります。

● 募集期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

● 助成金額

1 事業者30万円を助成します。

● 必要書類

税務署への開業届・営業開始が確認できる通帳の写し、領収書や写真等証明書類を
徴求し確認させていただきますので、ご準備ください。

● お申込み方法

お近くの当金庫営業店にある応募用紙にご記入の上、お申込みください。
なお、選考委員による審査がございます。

● 審査の流れ

お申込み

審査

審査結果の公表

助成金の交付

※詳しくは、お近くの下記営業店へお問い合わせください。

● ご相談・お問い合わせ

0146-22-4113 または 下記の営業店窓口へ
(融資部経営相談課)

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070



◀ 当金庫公式HPはこちら



これまでも これからも このまちで

日高信用金庫



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

